

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号		課題区分	C	令和4年(2022年)3月31日	
横断的な課題	1地域資源の活用・磨き上げによる観光振興【観光地域づくり】						
地域重点政策	3地域の強みを生かし健康をテーマとした観光地域づくり					上田地域振興局	
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	上田地域冬の観光誘客&地場産品PRキャンペーン				電話	0268-25-7140	
					E-mail	uedachi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	冬の観光シーズンにおける上田地域の観光地への誘客とコロナ禍により影響を受けた地場産品等をPRし販路拡大を図る。					
	現状と課題	新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛等の影響で、上田地域に訪れる観光客数は大幅に減少し、令和3年度の主な観光地の利用者数は、令和元年度における同期間と比べ、GWは89%、夏季(7、8月)は63%の減少となった。その影響により観光関連産業(観光施設、宿泊施設、地場産品等)は大きな打撃を受けており、一刻も早い観光需要の回復が求められる。観光需要の回復に向けて、国においては年明け以降のGoToトラベル再開を検討しているほか、県においては、スキーリフト券等の冬のアクティビティ半額キャンペーンを12月13日から実施予定であり、冬期の観光需要の回復が期待される。当地域への来訪者の7割以上を占める首都圏及び関西圏において、観光誘客及び地場産品PRキャンペーンを実施することで、観光需要の回復を当地域の観光客の増加に繋げるほか、地場産品の販路拡大を図る。					
	内容 (変更後の内容)	<p>地域振興局、市町村、観光協会等が連携して、上田地域の観光や地場産品等のPRを行う。</p> <p>1 日程および会場 東京会場(信州首都圏総合活動拠点(銀座NAGANO)) 令和3年12月23日から26日(4日間) 大阪会場(大阪駅前第1ビル) 令和4年1月13日、14日(2日間)</p> <p>2 内容 観光地のパネル展示、映像放映、パンフレットの配布及び観光案内を行う。また、地場産品等のPR(直売を含む)を行う。 【パネル展示】市町村、観光協会等が制作した写真やポスターを掲示 【映像放映】市町村、観光協会等が制作した映像を放映 ※銀座NAGANOのみ 【観光案内】パンフレットの配布及びスタッフによる観光案内 【登山案内】上田エリアの登山案内及び登山安全指導(山カード配布) 【地場産品PR】地場産品のPR及び販売 ※冷凍や冷蔵が必要な食品は販売しない。また、アルコール類等の販売に許可が必要なものは許可された場合に限る。</p>					
事業期間	R3年(2021年)12月		～	R4年(2022年)1月			
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	観光誘客&地場産品PRキャンペーンの実施	スタッフ旅費	85,640	5名分往復交通費+4泊分宿泊費			
		イベントチラシ作成	17,600	チラシ500枚			
		パンフレット・商品等の発送	27,563	宅急便17箱分			
	会場使用料	0	大阪会場 使用料(中止)				
	合計		130,803				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	イベント会場への来場者数(6日間)		600人	519人	○ 達成 ○ 一部達成 ● 未達成		
事業実績	令和3年12月23日から26日の4日間、信州首都圏総合活動拠点(銀座NAGANO)において、「信州うだエリ ア クリスマスキャンペーンin銀座」を、市町村や観光協会等と連携のうえ実施し、上田地域の観光情報の案内やスキー場リフト券抽選会、地場産品の販売、ワインの試飲販売等を行った。イベントには当初の目標(来場者数400名)を上回る、519名の来場者があり、広く上田地域の魅力をPRできた。令和4年1月13日、14日の2日間で、大阪においても同様のキャンペーンを実施する予定であったが、大阪府内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて中止となった。						
今後の方向性	未だ新型コロナウイルス感染症の影響を受けている観光関連産業を支援するため、令和4年度においても首都圏等で市町村等と連携したキャンペーンを実施し、観光情報や地場産品のPRを行う。						